

三芳町^{たふくじ}多福寺県自然環境保全地域

1 指定理由

本地域は、三芳町西部の多福寺を中心とした樹林地で、いわゆる「武蔵野の雑木林」として最も典型的な林相を示しているところである。

大部分は二次林としてのアカマツ林からなりたっているが、極相林としてのシラカシ林もあり、自然林の極めて少ない武蔵野の一角にこのような森林が広範囲に残されていることは、学術的にも重要である。このためこれらの優れた天然林を保全し、また、これらと一体となった優れた自然環境を維持するために、県自然環境保全地域に指定し、保全を図る。

2 保全区域

所在地 三芳町大字上富字木の宮の一部

面積 20.10ヘクタール

